

京都大学飛騨天文台 特別イベント

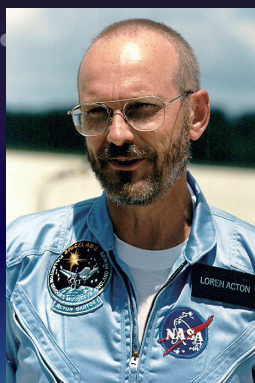
わくわく宇宙と太陽の日

11月16日(土) 10:00~16:00

[場所] 飛騨・世界生活文化センター

[主催] 京都大学大学院理学研究科附属天文台、高山市
[共催] 飛騨世界生活文化センター 指定管理者 飛騨コンソーシアム

**入場
無料**

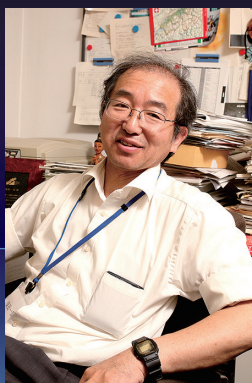


ローレン アクトン
Loren Acton

1936年アメリカ生まれ。コロラド大学卒業。理学博士。Lockheed Research Laboratory研究員、1985年のスペースシャトル搭乗、モンタナ州立大学教授を経て、現在同名教授。元宇宙飛行士。太陽物理学の世界的権威で「ようこう」衛星米圏チームのリーダーを務める。米園天文学会ハール賞受賞。

柴田 一成

1954年大阪生まれ。京都大学大学院理学研究科博士課程中退。理学博士。愛知教育大学助手、同助教授、国立天文台助教授を経て、現在、京都大学大学院理学研究科附属天文台長。京都大学宇宙総合学術研究副ユニット長(兼務)。日本天文学会林忠四郎賞受賞。



入場無料

講演会 13:00~15:00

[場所] 飛騨芸術堂

“Space, Spaceflight & Solar Physics”
(通訳付き) Loren Acton (NASA 元宇宙飛行士)

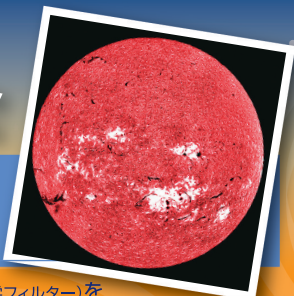
「太陽の脅威とスーパーフレア」柴田 一成 (附属天文台長)

1985年にスペースシャトルに搭乗し、さまざまな天体観測を実施した、NASAの元宇宙飛行士Loren Acton博士による宇宙飛行士についての講演会と、柴田一成 附属天文台長による最新の太陽研究の講演会の開催。

入場無料

太陽観望会

[1回目] 10:00~13:00
[2回目] 15:00~16:00
[場所] ふれあい広場回廊



飛騨天文台所有の特殊な装置(狭帯域光学フィルター)を搭載した、太陽観測用望遠鏡による太陽観察を実施。また、飛騨プラネタリウム所有の移動式天文台「ドリームスター号」を用いた観測を行います。



※このページ掲載の写真は他の地域での開催時の様子です。

入場無料

4次元宇宙シアター

10:00~13:00、15:00~16:00 9:30~事前受付
1回30分・計8回上映・1回限定100名
[場所] ミニシアター



国立天文台 飛騨初登場!
4D2Uプロジェクト 提供

3D映像の宇宙へ
みなさんをライブ解説でご案内します!

入場無料

ワークショップ・DVD上映会

[1回目] 10:00~13:00
[2回目] 15:00~16:00
[場所] 特別会議室



簡単な天文分析機器(コンパクトディスクを使った簡易分光器)をつくるワークショップや、宇宙・太陽で起こる様々な現象についての映像上映会。

「わくわく宇宙と太陽の日」イベントに関してのお問合せ

hida2013@kwasan.kyoto-u.ac.jp